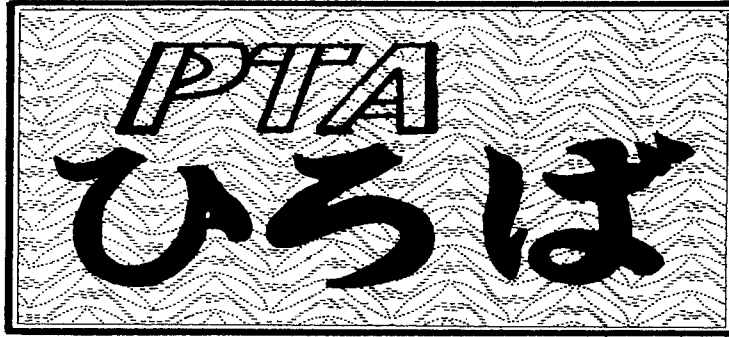
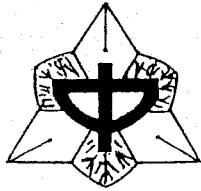
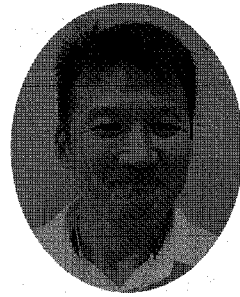


第82号



発行所
下妻中学校 P T A
責任者 市村英樹
企画担当 下妻中学校 P T A 広報委員会
印刷所 藤井印刷

先生方と P T A が協力して
新たな伝統を



PTA 会長
市村英樹

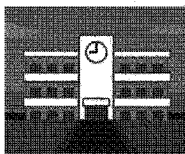
昨年は新たな校舎が完成し、伝統ある下妻中学校が創立五十周年を迎え新たなスタートとなりました。本年はグラウンドが整備されて体育祭を迎えることができます。

これまで築いてきた先輩方の伝統を、絶え間なく続けていくために微力ではありますが P T A 会長を務めさせていただきます。ことになりました市村と申します。私事ではございますが、これまで二年間 監事・副会長 会長の側で役員を務めさせていただきました。本年は、会長という重責を果たしていただけるか不安な面がありますが、無事卒業(退任)できるよう精進していきたいと考えております。

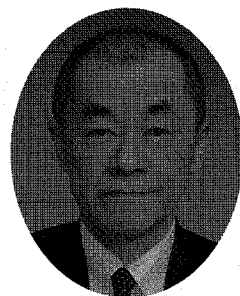
さて、下妻中学校は他校には少ない「キャリア(経験)」を多

く取り入れた教育を推進している学校であると思います。今年、四十五年ぶりの国体開催ということもあり、秋からの学校行事について支障をきたすため、生徒の経験を活かす場面が減ってしまうこととなります。しかし、諸先生方においては生徒に目を向ける時間を確保していただき、校訓にある「自主・自律・自立」の生徒の育成に傾注いただきたく、P T A も先生方に協力し、生徒に寄り添った支援ができるよう体制を構築して参りたいと考えております。

終わりに、飯村校長先生を始め、諸先生方、地域の方、保護者の皆様方と一体となり、また P T A 役員が一丸となって全力で取り組んで参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。一年間よろしくお願いたします。



「しんか」する下妻中のために



学校長
飯村 晃

成長させています。一年生は、宿泊学習を終え、中学校の生活にも慣れ、先輩たちに続けとばかりに一生懸命日々の生活に臨んでいます。

五月に新元号「令和」が始まり、新しい歴史の扉が開かれました。この記念すべき年、我が下妻中学校も、次の五十年へ向けて新たな一歩を踏み出しました。生徒数五百六十一名、職員五十五名での門出です。学校のテーマを「三つのしんか(進化・新化・深化)」とし、これまでの輝かしい歴史と伝統にプライドをもたせながらも、あらゆることに少しずつ工夫や変化を加え、よりよい中学校を創り上げ、生徒一人一人の夢や目標の実現のために、全職員が一丸となって全力で取り組む所存です。

さて、現在、三年生は部活動の総決算と進路の実現に向けて日々たゆまぬ努力をしています。二年生は職場体験を実施し、主体的に職業について学び自分を

先日の生徒総会では、テーマを「温故知新」とし、素晴らしい態度で真剣に取り組みました。生徒自らの手で下妻中学校をよりよい学校にしていこうという強い意気込みを感じました。

さらに、一年前から始めた「ひばり賞(善行賞)」は、生徒の自信や誇りを育むよい機会となっております。市内で見かけた下妻中生の善い行動をたくさんお寄せください。

これからも、文武両道の精神を貫き、下中プライドを全面に出し、社会に出て活躍することのできる人材を、全職員そして保護者・地域の皆様とともに育てていきたいと思っております。今年度もよろしくお願いたします。



